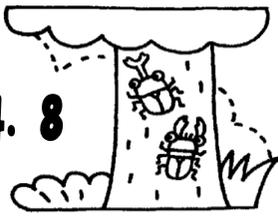




# えんだより R4. 8



今年は空梅雨でした。雨と言えば集中豪雨のような雨しか降っておらず、しとしと…という雨の降り方は今のところありませんね。今日の出雲の最高気温の予報は38度！熱が出ている温度です。今後は、今以上に水分を摂ったり休養をとったりすることを意識しながらこの暑さにつき合っていく必要がありそうです。

そんな中、最近の子どもたちは、毎日のプール(水)遊びをととても喜んでいて。子どもたちの姿を見ると、水遊びは子どもたちの好奇心や向上心、意欲や解放感をこんなにも引き出してくれる魅力的な遊びなんだとあらためて感じているところ。そして、もう一つ。畑で収穫した夏野菜を食べることも喜んでいて。たくさん収穫できたので、オリーブオイルを使った料理もやってみました。一番大人気なのは“切ったきゅうりに塩をふって食べる”こと。シンプル イズ ベスト！ですね。美味しい・簡単・楽…大人にとっても子どもにとっても最高ですね。旬のものは変に加工しなくてもそのものが美味しいんだな、と感じさせてくれました。

## 8月の予定

- 5日(金) ひかりクリーンデイ  
未満児布団持ち帰り
- 10日(水) 全クラス  
布団・BOX持ち帰り  
※サイズ・記名の点検をお願いします
- 12日(金)～16日(火)  
お盆希望保育  
(12・15弁当持参)  
梨狩り(たいようぐみ)
- 盆明け(未定)
- 19日(金) 誕生会  
以上児布団持ち帰り
- 25日(木) 集金
- 26日(金) 未満児布団持ち帰り  
月末 プールおわりの会  
(未定)

## おしらせ

赤い羽根共同募金の協力金で、保育園のテラスの塗装を行いました。ひのきのテラスが少しでも長持ちするよう大切に使用したいと思います。

※9月3日(土)は保護者会環境整備の日です。今回は、たいようぐみ・ほしぐみ・にじぐみの保護者の方・前回欠席された方が対象です。ご協力をお願いいたします。

6月、つきぐみ・そらぐみ・しずぐみの保護者の方に草取りなどしていただきましたが、1ヶ月の間に、またまた草が伸びてきました。この度も保護者さんのお力をお借りしたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

作業の内容と準備物については、近づきましたら玄関ホワイトボード等にてお知らせいたします。

前回は今回も参加が難しい方につきましては、作業に参加して下さった方との不公平感をなくすため、ティッシュ2箱と雑巾2枚を持ってきてください。ご協力よろしくお願いいたします。

## おねがい\*

お盆明けに、園児一人あたりティッシュ1箱と雑巾2枚を持ってきてください。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 「身体は食べたものでできている！」

食事は、一日のうちで楽しみな時間で「おいしい」と感じられるのは幸せなことですね。子どもは食べたことのない味を「嫌い」と思いがちです。少し苦かったり酸っぱかったり…。でも多くの味を経験することは、好き嫌いを減らすことにもつながります。「甘いね」「酸っぱいけどおいしいね」など、味覚を言葉にし、共有しながら食事を楽しみましょう。酸味や苦みは本能的に危険を感じる味と言われますが、経験を積むことで食べられるようになりますよ。(先日、給食で食べたゴーヤのつくだ煮は、意外に人気がありました。)

また、食事は楽しいコミュニケーションの場でもあります。「これおいしいね」「私、これ好きだよ」と、親が主語にした“わたしメッセージ”を発信し食卓で子どもとの会話を楽しみましょう。食事の場を共有している家族同士が和気あいあいと過ごせること、この時間が楽しいと思えることが何よりの栄養ですね。好き嫌いなくたくさん食べてほしいと願うあまり「食べないと大きくなれないよ」「どうして食べないの」などど押し付ける言い方になっていませんか。苦手な食べ物は「小さくしてあげるから、これだけは食べようか」など、子どもの気持ちに寄り添った対応が大切です。食べられたら「食べられたね」と認め褒めてあげることも忘れないでください。

人間の身体は食べるものでできています。成長期の子どもたちにとって「食事」は何より大切です。命をいただいていることに感謝して、心も身体も豊かに育ってほしいものです。

## 〈人間の脳を人工的に作り出せる?〉

コロナの出現によってインターネットの環境が益々発達しましたね。今までは聞いたことのない“Zoomミーティング”“Web会議”などなど。ここで、AIが発達してくると「コンピュータが人間のような意思を持つ時代が来るのだろうか」といった疑問が出てきます。これについてはAIには人間のような意思や感情は実装されないことがわかっています。

〈好き嫌い〉AIは正解が決まることにしか対応できません。「好き」「嫌い」には正解がないからです。人間は「好き」「嫌い」で判断する。だからこそ「好き」をたくさんもち、前に進むことが大切です。

〈個性〉例えば顔立ちの美しさには個性があり「これが美人の条件」というものを数値化することはできません。個性的であることを理解できるのは人間特有の感性です。〈五感〉AIが人間に勝てないのが「五感」です。例えばAIがシェフになって美味しい料理を作ってくれたとしましょう。でも、AIはその料理を食べ「おいしい！」と感激することはできません。感激できるのは人間だけです。そこに人間の存在価値があるのです。だからこそ、AIの発達によってこれからは私たち人間の生き方が問われる時代です。YouTubeも時には便利なツールですが、自然の中でゆっくりと音や心地良さを感じたい。そのように思います。

脳科学者 茂木健一郎「脳の話」より一部引用

(園長:著)